茅ヶ崎市文化財保護審議会特別委員（案）

任期（令和7年7月1日～令和8年3月31日）

	氏名	所属団体の名称等	委員の区分	
1	水沼 淑子	関東学院大学	学識経験を有する者 （日本近代住宅史）	新規
2	小沢 朝江	東海大学	学識経験を有する者 （日本建築史）	新規
3	海津 ゆりえ	文教大学	学識経験を有する者 （エコツーリズム）	新規

【適用法令等】

茅ヶ崎市文化財保護審議会規則
（委員）

第4条 教育委員会は、特別の事項を調査審議するため必要があると認めるときは、審議会に特別委員を置くことができる。

2 特別委員は、当該特別の事項に関係のある者のうちから教育委員会が委嘱する。

3 特別委員は、その者の委嘱に係る当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解嘱されるものとする。

（部会）

第7条 審議会は、特別の事項を調査審議するため、部会を置くことができる。

2 部会は、審議会の委員及び特別委員のうちから会長が指名する者をもって組織する。

3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員の互選により定める。

4 部会長は、当該部会の事務を掌理し、調査審議の経過及び結果を審議会に報告しなければならない。

5 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、あらかじめ部会長の指名する当該部会に属する委員がその職務を代理する。

6 前条の規定は、部会について準用する。